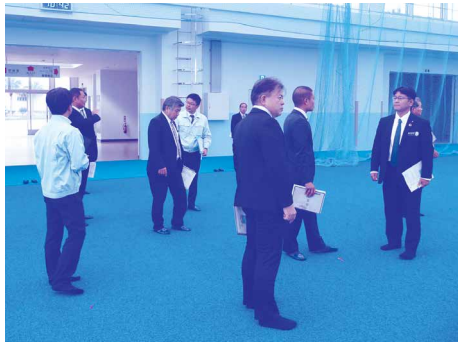


経済建設常任委員会にて市立多目的運動場の視察を行いました!

12月9日、経済建設常任委員会において、令和2年1月末に供用開始予定の市立多目的運動場の視察を行いました。同運動場は、横浜DeNAベイスターズのキャンプや市民の運動、レクリエーション等に供される予定です。



ぎのわん 第114号

市議会だより

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内340)
印刷 新星出版株式会社

市長より市議会からの政策等の提言に対する回答を受けました!!

去る5月14日から17日の4日間にわたり開催した「第4回 議会報告及び市民との意見交換会」において、市民の皆様からいただいたさまざまな御意見をもとに市長へ政策等の提言を行いました。12月4日、それに対する回答書を市長より受け取りました。(詳細については2頁参照)



市長より政策等の提言に対する回答書を受け取る議長及び議員 (令和元年12月4日)

定例会の経過

11月	27日	議会運営委員会
12月	4日	案件上程、説明/議会改革に関する調査特別委員会
	6日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	9日~11日	各常任委員会議案審査
	10日	広報広聴委員会
	13日~19日	中間表決、一般質問(質問者21人、5日間)
	17日	議会運営委員会、各派代表者会議、広報広聴委員会、福祉教育常任委員会
	18日	総務常任委員会
	20日	各委員会の審査報告及び表決

令和元年度宜野湾市一般会計補正予算(第3号)を賛成多数で可決しました!

12月定例会

会期 12月4日~12月20日

第424回宜野湾市議会定例会は、12月4日から12月20日までの17日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和元年度一般会計補正予算や各会計補正予算のほか、宜野湾市下水道条例の一部を改正する条例についてを含む37件にわたる議案等が審議され、21人の議員による一般質問も行われました。

災害時に想定される状況と市議会の役割についての議員研修を実施しました！

宜野湾市議会は、令和2年1月20日、「災害時に想定される状況と市議会の役割」をテーマに琉球大学の島嶼防災研究センターにおいて議員研修を開催しました。同センター長の藍檀オメル教授は講演で、沖縄県での地震発生の可能性について、断層の存在から大規模地震の可能性もあると話し、津波発生時の高所への避難対策、救援物資輸送のための普天間飛行場活用協定締結等の提案や、地震によるピロティ構造、釣り天井パネル等の崩壊による被害などを指摘しました。市議会では、引き続き災害時における市議会の役割について調査研究してまいります。



想定される災害について講義を受ける議員



災害実験設備の説明を受ける議員

政策提言に対する市長からの回答書(要旨)

政策提言を行った5項目について市長より下記のとおり回答がありました。

1. 市におけるマイクロバスの所有について

マイクロバスの購入につきましては、厳しい財政状況を踏まえ、あらゆる手段を検討しておりますが、購入以外の代替案も選択肢に含めて継続して検討してまいります。また、車両購入財源確保のほかにも、車両の維持管理、運転手の確保や保険の適用範囲などの課題がありますので、関係部署とも連携を図りながら検討してまいります。

2. シルバーパスポートクーポン券利用可能店舗の拡充について

シルバーパスポート事業につきましては、宜野湾市行財政改革・集中改革方針2019にて、事務事業見直しの重点項目として位置づけられており、財源負担の大きいクーポン券の交付、利用に係る事業につきましては「一時凍結」として取組の方向性を決定したところであり、令和2年度以降において、超高齢社会に対応すべき新たな取組を含め、調査・研究してまいります。

3. 県道34号線の真栄原交差点から上大謝名区までの区間の交通安全対策について

沖縄県中部土木事務所が計画しております県道34号線の大謝名から真栄原における中期的渋滞対策のための車道拡張の計画状況を勘案しながら、自治会等から信号機や横断歩道の設置について要望がありましたら、市から宜野湾警察署を介して沖縄県公安委員会へ設置の要請を行いたいと思います。また、自治会などから要望があれば、歩行者優先、スピード落とせなどの看板を提供し運転者への交通安全啓蒙を行ってまいります。

4. サンエーV21佐真下店前の交通安全対策について

当該道路については、真栄原自治会からの要請を受け、沖縄県公安委員会へ宜野湾警察署を介して要請を行っており、今後、市道宜野湾11号の開通後の交通状況の変化を注視しながら、引き続き、宜野湾警察署へ信号機設置要請を行うとともに信号機の設置以外にも交通安全啓蒙につながる看板の設置等を検討してまいります。

5. 嘉数小学校のスクールゾーン改善及び市内全域の通学路安全対策について

嘉数小学校周辺道路のスクールゾーン表示の塗り直しについては、道路管理者、宜野湾警察署、学校関係者、周辺自治会等と協議が必要なことから、今後対応を検討してまいります。

また、市内全域の通学路についても、通学路合同安全点検の結果から自治会へ交通安全の啓蒙に繋がる看板の提供をしており、必要があれば宜野湾警察署を介して沖縄県公安委員会へ信号機や横断歩道設置の要請をしてまいります。

★政策提言の詳細等につきましては、市議会ホームページから御覧いただけます。

第5回 「議会報告及び市民との意見交換会」開催について

本市議会では、これまで4回の意見交換会を開催し、そこでいただいた意見をもとに市長へ政策提言を行っております。次回は、令和2年5月頃の開催を予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

一般質問

今定例会は、21名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。



議会中継放送のURL
http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。
スマートフォンをご利用の方は
こちらから視聴いただけます。

答弁者

○市	○副	○教	○上	○総	○企	○基	○福	○福	○基	○地	○政	○策	○部	○長
松川	和田	知念	島袋	伊波	米須	鈴木	岡田	宮城	崎間	国吉	古波	比嘉	甲斐	濱川
正則	敬悟	春美	清松	保勝	良清	宏治	洋代	葉子	賢	孝博	晃	透	達二	秀雄

議会会議録検索システムのURL
https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html
※12月定例会の内容は3月9日(月)に掲載予定です。



保育所入所選考事務におけるAの導入について



知名康司 議員

◎議員 認可保育園への入所選考について、申し込みから決定までの流れを伺いたい。

◎福祉推進部次長 令和二年四月からの保育所入所申し込みは、十月二十八日から十一月十五日まで行われ、千三百七十人から申し込みがあった。申し込み終了後から一月下旬にかけて、世帯状況や勤務状況などをシステムに入力、点数化し、優先度の高い児童から入所を決定する。その後、二月上旬ごろに入所内定通知または入所保留通知を保護者宛てに送付する。

◎議員 入所選考にAを導入した場合のメリットとデメリットについて伺いたい。

◎福祉推進部次長 作業時間が短縮され、入所内定及び保留通知を早く通知できるほか、事務負担軽減も図られるが、初期費用が九百三十五万円、ランニングコストが百三十万円程度かかる試算となっており、新たな予算が必要となる。また、導入に係る事務負担の増加が懸念される。

◎議員 課題をクリアし、導入に期待したい。

その他の主な質問

- ・真栄原交差点から大謝名交差点までの県道34号線の交通渋滞解消について
- ・佐真下第二土地区画整理事業について
- ・合葬式施設共同墓について



録画映像はこちらからご覧下さい。

基地行政について



宮城力 議員

◎議員 ことしに入り、外来機の飛行、ジェット機飛来、夜間飛行の爆音問題が市内全域で増加している。本市の最優先課題として、今後米軍機の飛行ルートに関して日米両政府に強く訴えていただきたいが、現在の取り組み状況について伺いたい。

◎基地政策部長 「普天間飛行場における航空機騒音規制措置」で進入及び出発経路を含む飛行場の場周経路はできる限り学校、病院を含む人口密集地域上空を避けることとされている。米軍及び政府に対し、同措置を確実に遵守するよう強く求め、同飛行場の一日も早い閉鎖、返還の実現と返還までの間の危険性除去及び基地負担軽減の実現に引き続き取り組みたい。

◎議員 基地被害の現状を把握し、改善につながるため、訪問による聞き取り調査の実施を強く求めたいが、いかがか。

その他の主な質問

- ・ひとり親家庭の貧困の現状と対策について
- ・児童虐待の現状と対策について
- ・小中学校のいじめの現状と対策について
- ・防犯カメラの設置促進について



録画映像はこちらからご覧下さい。

トロピカルビーチの水質の維持管理について



呉屋 等 議員

◎議員 昨年の同ビーチへの来場者数を伺う。

◎建設部長 およそ十八万五千人である。

◎議員 県が実施した水質調査の評価を伺う。

◎建設部長 平成三十年度は水質Aで常に海水浴に適した水質を保っている。

◎議員 水質維持の取り組みについて伺いたい。

◎建設部長 雨水などが周辺からビーチ遊泳区域内へ流れ込まないような対策や、日ごろから指定管理者がビーチ監視などを行っている。

◎議員 はごろも祭りにおいて、出店業者が公園内の側溝に洗剤等を流した事例について伺う。

◎市民経済部長 事前説明会で排水やごみの分別等の説明を行い、注意喚起をしたが海浜公園内の側溝へ廃油や洗剤等を流す事例があった。

◎議員 ビーチに近い場所に排出されるため、影響が懸念される。違反業者への対応を伺いたい。

◎市民経済部長 今後の出店を見送る等の対応を検討している。

◎議員 観光資源を守るためにも、厳しく対応していただきたい。

その他の主な質問

- ・ひきこもりの現状と支援について
- ・保育所入所選考事務へのAIの導入について
- ・市民駐車場前横断歩道の交通安全対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

登録文化財「神山・愛知ヌールガー」の維持管理について



上里 広幸 議員

◎議員 当該文化財が文化財登録されて五年が経過したが、保護及び活用状況を伺いたい。

◎教育部長 文化財登録後、案内板を三力所、説明板を一力所に設置するとともに、市内の文化財を紹介する刊行物に掲載した。今後は文化財めぐりや各種市民講座などを広く市民に案内することで保護、利活用を行ってまいりたい。

◎議員 地域に対するサポートについて伺う。

◎教育部長 毎月の文化財パトロールの実施、文化財の標識などの公開に伴う支援、所有者などが整備を行う際の助言など、地域の皆様と相談しながら、可能な範囲で支援してまいりたい。

◎議員 近隣の開発や老朽化により一部石積みや階段の崩落等が見受けられ、今後、地域でどのように文化財の保護に取り組みかについて検討が必要である。

市においても、地域を初め専門家の意見も聞きながら、地域における文化財保護活動をサポートするとともに、文化財を生かしたまちづくりに取り組みでいただきた

その他の主な質問

- ・防犯灯・防犯カメラ緊急整備事業の取り組みについて
- ・市民防災事業の取り組みについて
- ・防災行政無線デジタル化整備事業の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

合葬式施設共同墓について



桃原 朗 議員

◎議員 西普天間住宅地区に計画されている公墓地の整備方針及びコンセプトについて伺う。

◎市民経済部長 本市はほとんどが市街地であり、大規模な用地確保が困難なため、効率よく遺骨を収容できるコンパクトな墓地の供給や将来にわたって安心して利用できる形態が必要であり、従来型の家族墓とあわせて施設型共同墓地の整備を計画している。整備に当たっては、利用者や周辺環境に過大な負荷を与えないバランスの取れた施設整備が求められるため、現況地形を生かしつつ、周辺環境と調和した誰もが利用しやすい施設づくりを目指している。

◎議員 供用開始時期について伺いたい。

◎市民経済部長 西普天間住宅地区では各種事業が展開されているため、ライフラインの整備や埋蔵文化財発掘調査等も踏まえ、令和七年度以降の開園に向けて関連部署や関係機関と調整して進めてまいりたい。

◎議員 計画に基づいて遅滞なく整備を進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・ひきこもり対策の支援等について
- ・健康課題と特定健診受診率向上に向けた取り組みについて
- ・沖縄初のプロ野球チーム琉球ブルーオーシャンズへの支援方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間小学校建てかえの進捗状況について



栄田直樹 議員

◎議員 普天間小学校校舎増改築事業計画について伺いたい。

◎教育部長 校舎の現状や市の財政状況なども踏まえ、防衛補助を活用して事業を進めることを検討している。基本実施設計の委託料は、補正予算に計上して十二月議会で提案しており、令和二年度からの事業実施を目指している。

◎議員 今後の計画及び工期について伺いたい。

◎教育部長 令和二年度に仮設校舎を設置し、校舎解体工事後、令和三年度から令和四年度にかけて本体工事を行う予定である。

◎議員 校舎増改築の規模について伺いたい。

◎教育部長 全棟の改築、水泳プール、屋外トイレや倉庫などを整備する計画である。

◎議員 基本設計に入る前に地域との意見交換会を実施していたきたい。

◎教育部長 学校

関係者、PTA及び地域住民の意見が可能な限り反映できるように取り組んでまいりたい。

◎議員 関係者の意見を踏まえて取り組んでほしい。

その他の主な質問

- ・教育行政について
- ・沖縄健康医療拠点ゾーンへ整備予定の琉球大学医学部及び同附属病院の概要について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道宜野湾十一号及び市道中原三十三号の整備について



伊波一男 議員

◎議員 宜野湾十一号道路整備事業の概要について伺いたい。

◎建設部長 一部返還された普天間飛行場東側の上原地区から宜野湾地区までの約二キロメートル及び佐真下ゲート付近の百二十メートルの区間において道路整備を実施している。

◎議員 進捗状況、供用開始時期及び今後の取り組みについて伺いたい。

◎建設部長 九二%の土地売買契約が完了している。道路整備工事は、約三百九十メートルが完了し、千メートルの区間のうち、延長ベースで約六七%の区間で工済みまたは工事中である。早期の供用開始に努めてまいりたい。

◎議員 中原進入路道路整備事業の概要を伺う。

◎建設部長 返還後の軍道を市道認定し、中原交差点から宜野湾十一号までを整備する事業である。

◎議員 地域から交通安全対策に懸念を示す声があるが、いかがか。

◎建設部長 意見交換を続け、地元ニーズを反映した整備を行いたい。

その他の主な質問

- ・市道宜野湾11号整備に伴う宜野湾中学校校庭拡張について
- ・家庭ごみの門前収集について
- ・ひきこもり支援について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山区学習等供用施設の空調改修工事について



又吉 亮 議員

◎議員 改修工事の財源措置について伺う。

◎市民経済部長 事業費の七五%は国庫補助で、残りを市と自治会で折半する。

◎議員 地方債の充当率及び交付税措置を伺う。

◎市民経済部長 地方債の充当率は七五%で、交付税措置はない。

◎議員 国庫補助の残りを市と自治会で折半すると、二百二十五万円ずつの負担となる。そこで、国庫補助の裏負担分に緊急防災・減災事業債を適用することで、市の負担分はゼロ、自治会の負担分が百三十五万円となるが、地方債メニューを切りかえることは可能か。

◎副市長 補助事業は事業化まで三年を要する。緊急防災・減災事業は令和二年度までの時限措置であり、時間的に難しいと考えるが、御提言を受け止め、調査研究してまいりたい。

◎議員 地方債は途中で変更できないため、起債するタイミングで交付税措置されるメニューを選ぶよう検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・大山区土地区画整理事業の進捗状況について
- ・「行財政改革・集中改革方針2019」における基金等の整理・廃止について



録画映像はこちらからご覧下さい。

防災対策の取り組みについて



岸本一徳 議員

◎議員 本市の防災会議における女性委員の割合について伺いたい。

◎総務部長 二十三名中、市婦人連合会からの推薦委員は一名である。

◎議員 東日本大震災発生後、避難所に女性が授乳や着替え等をする場所がないとの不満の声が上がった。政府の指針では、自治体に女性専用スペースの確保を要望しているようだが、本市の防災計画に明記しているのか伺いたい。

◎総務部長 女性専用更衣室の設置等や生理用品等の配付、安全性の確保など、女性や子育てに配慮した避難所の運営について定めている。

◎議員 本市の防災リーダーの育成等に係る事業や取り組みについて伺いたい。

◎総務部長 自主防災組織研修会を年に一回開催するほか、防災士資格取得を推進するため、自主防災組織へ地域防災活動事業補助金を交付している。

◎議員 天災は忘れたころにやってくるとの名言もある。事前にしっかりと対策してほしい。

その他の主な質問

- ・第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- ・交通安全対策について
- ・まなぶ保育園(マリーナ通り線沿い)前のガードレール設置について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道真栄原十一号及び五十三号の進捗状況について



平安座武志 議員

◎議員 嘉数中学校から真栄原区公民館向けの十一号、真栄原郵便局から住宅地へ向かう五十三号の整備について、当初は次年度から実施設計を行う計画であったが、三月議会で建設部長は、一括交付金が減額され、現在行われている路線の進捗におくれが生じたため、完了後に取り組むと答弁した。現在の進捗状況を伺いたい。

◎建設部長 市道真栄原十一号は、公民館へのアクセスのほか区画整理事業の代替道路になっており、優先的に取り組んでいる。次年度、一括交付金を活用し、実施設計費を要望している。

◎議員 市道真栄原五十三号の進捗はいかがか。

◎建設部長 現在使用されている道路であり、十一号に次ぐ事業として、他の道路事業の進捗を確認しながら取り組んでまいりたい。

◎議員 五十三号は細いが、既存の道が通っており、また、十一号は公民館で行き止まりになっているため、周辺住民が不便をこうむっている。両路線とも早めに進めていただくとお願いしたい。

その他の主な質問

- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業(真栄原地区)の進捗状況について
- ・真栄原区内の安全対策について
- ・西普天間住宅地区の公営墓地整備計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

PFAS汚染対策の取り組みについて



桃原 功 議員

◎議員 新聞報道によると十二月五日に普天間基地内で泡消火剤の漏出事故が発生し、防衛省もそれがPFOSであることを認めた。普天間基地司令官は六月の市長との面談で二〇一六年からPFOSは使っていないと答えていながら、なぜ、このような漏出事故が起こってしまったのか、司令官の発言は大きなそごがあるが、市長は強く抗議をしたのか、事故の詳細を伺う。

◎基地政策部長 事故はPFOSを含まない泡消火剤への交換を進める段階で消火システムの誤作動により漏出したが、ほぼ全ての消火剤は現地担当者により除去され、基地外への流出は確認されていないとの報告を受けた。

◎議員 事故当日は朝から午後まで雨が降っており、全て除去したとは信じ難い。米軍の情報をつのみにせず、調査を強く要求すべきであると考えますが、いかがか。

◎市長 事故は大変遺憾であり、早速沖縄防衛局へ確認を指示した。これからもしっかりと対策等を求めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・市の共催及び後援のあり方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

特定健診受診率向上への取り組みについて



伊佐文貴 議員

◎議員 本県は、早世死亡六十五歳未満の割合が全国一位である。本市は県内でも上位で、特定健診受診率は県内三年連続ワースト一位だが、受診率向上に向けた自治会との連携を伺いたい。

◎健康推進部次長 集団健診のポスター掲示やチラシ配布、自治会利用者への呼びかけや放送など幅広い周知活動に協力をいただいている。

◎議員 自治会役員に健康の必要性や本市の医療費の状況を伝えることで受診率向上や医療費の抑制につながる。各自治会が自主的に取り組める仕組みづくりを検討していただきたい。産業まつりでは、受診率の高い自治会への表彰や賞金を贈呈しているが、継続するのかわう。

◎健康推進部次長 今後は、四十代、五十代の受診率向上に向け、子供の活動を支援する団体に報奨金を付与するなど対象を変更する予定である。

◎議員 受診率向上に向けた市長の見解を伺いたい。

◎市長 大手の病院の先生からの声かけも要請しており、今後も継続して取り組みたい。

その他の主な質問

- ・マイナンバーカード普及促進の取り組みについて
- ・ひきこもり対策及び支援について
- ・保育所入所選考事務におけるAIの導入について



録画映像はこちらからご覧下さい。

中城村との境界のハンタ道の整備について



米須清正 議員

◎議員 中城村との境界の市道長田六号の長田三丁目十六番付近は、こども園建設に伴いガードレールが以前より市道側に設置されたため、見通しが悪い上に道幅が狭く、非常に危険である。ガードレールを設置した理由を伺いたい。

◎建設部長 道路を保護する土どめの鋼材及び仮囲いを道路境界まで設置したため、ガードレールを道路内へ設置することを許可した。現場を確認したところ、道幅が狭くなっていることから、建設業者の立ち合いのもと調整を行った。

◎議員 こども園完成後の道路の状況を伺う。

◎建設部長 市道と接するこども園の敷地内には、歩行者通路や通園バス停車帯などが設けられ、一部ガードレールを撤去すると伺っている。

◎議員 園の入り口付近の電柱移設は可能か。

◎建設部長 市の事業ではないため、市が移設することは厳しいと考える。

◎議員 園の完成後は、子供たちの安全確保や交通事故防止のため、自治会を通して道路標識及びハンブ設置等を要請したい。

その他の主な質問

- ・産業まつりの運営について
- ・PFAS等の有機フッ素化合物による水質汚染について
- ・幼児教育・保育の無償化実施後の状況と課題について



録画映像はこちらからご覧下さい。

商工会と連携したシルバースポーツ事業協力事業所の拡充について



真喜志晃一 議員

◎議員 シルバースポーツカードが使える事業所は現在十一カ所と非常に少ない。三月議会でも協力事業所向けチラシの作成を提言したところ、四月に対応していただき感謝しているが、まだ市内商工業者の認知度が低いと感じる。商工会が会員向けに隔月で配布している「ブリッジ」という広報誌があり、会員である店舗のチラシ等が同封されることがあるが、同じようにシルバースポーツ協力事業所募集のチラシも同封させていただいてはどうか。

◎健康推進部次長 議員の提言は、直接事業所へ届く有効な周知活動と考える。商工会や関係部署と調整し、実施できるよう進めてまいりたい。

◎議員 当該事業を認知しておらず、利用していない店舗が多い。利用が進めば元気高齢者が外出できるまちづくりが期待でき、店舗側から見れば集客が見込める。双方にとってよいと考えるため、商工会等とも協力して取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・キャッシュレス推進の取り組みとしての市民課等窓口でのQRコード決済について
- ・小中学校への留守番電話設置について
- ・産業支援センターの建設について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間飛行場の返還及び危険性の除去について



山城 康弘 議員

◎議員 最近の普天間飛行場負担軽減推進会議で、負担軽減の議論がない原因を伺う。

◎基地政策部長 他の議題も取り上げていた中で、負担軽減策の議論がなされていない印象があるが、負担軽減策についても議論を行っている。

◎議員 普天間飛行場返還及び負担軽減の話が前に進まない状況をどのように考えているのか。

◎基地政策部長 普天間飛行場が市民に大きな負担を強いていることは理解しているので、あらゆる方策を講じ、速やかな閉鎖返還、運用停止、負担軽減及び危険性の除去を求めてまいりたい。

◎議員 新たな運用停止時期の明示に加えて訓練移転も重要だと考えるが、当局の見解を伺う。

◎基地政策部長

どちらでも重要な取り組みであるため、負担軽減推進会議及び同作業部会で求めてまいりたい。
◎議員 全国の自治体及び全国基地協議会と連携しながら対応していただきたい。

その他の主な質問

- ・普通財産の処分について
- ・地域活性化の取り組みについて
- ・子どもの貧困対策の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

就学援助制度について



知念 秀明 議員

◎議員 新入学児童・生徒への学用品費等の支給について、平成三十一年度入学予定の新中学一年生に対し入学前支給を実施したのか伺う。

◎指導部長 平成三十一年三月に新中学一年生の保護者に対し、支給単価二万二千九百円の入学前支給を行っている。

◎議員 令和二年度新小学一年生の保護者に対し、入学前支給が実施できるのか伺いたい。

◎指導部長 令和二年三月に新小学一年生の保護者に対し、支給単価一万九千九百円の入学前支給を行う予定で準備している。

◎議員 今まで本市は、新入学児童生徒学用品費を八月に支給していたが、入学前準備金との名称であることから、入学後に支給するのは違うのではないかと考えてきた。それをしっかりと見直して、入学前に支給していくということは、大変すばらしいことだと思っている。ぜひとも来年三月には新小学生にも入学前準備金を支給していただきたい。

その他の主な質問

- ・災害発生から復興までの間の計画について
- ・喜友名2丁目28番24号付近の信号機を喜友名方面に右折する際の改善策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新城区公民館の建てかえについて



宮城 克 議員

◎議員 新城地区学習等供用施設建設における自治会負担も含めた予算の見直しを伺う。

◎市民経済部長 去る五月に沖縄防衛局に概算要求を提出しており、現在までに沖縄防衛局と資料等の調整をしながら予算確保に努めている。

◎議員 どの補助メニューを活用したのか伺う。

◎市民経済部長 同施設の建設については、これまで土地取得に係る補助メニューがなく、本市の厳しい財政状況の中で事業化が困難であった。土地取得も含めた高率補助での採択をいただくために、防衛施設周辺整備統合事業の実施に向け防衛省と調整していると伺う。

◎議員 地権者との交渉状況を伺う。

◎市民経済部長 地権者からは、公民館用地としての売却につき前向きに考えたとの返事をいただいている。

その他の主な質問

- ・公立保育所・認可保育園の入所について
- ・信号機のない横断歩道への「ぴかっとわたるくん」設置について
- ・市民広場の整備及び利用のあり方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

◎議員 今後のスケジュールを伺う。
◎市民経済部長 令和二年度に基本実施設計及び用地取得を行い、令和三年度に建設工事を着手する予定となっている。

小学校給食費助成事業の見直しについて



玉城健一郎 議員

◎議員 当該事業は、前市長の目玉政策であり、当初は全額助成を公約としていた。現在は半額助成を実施しているが、導入の目的を伺う。

◎指導部長 小学校給食費助成金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減することを目的に、平成二十五年度から開始している。

◎議員 助成事業の実施状況について伺いたい。

◎指導部長 平成三十年度は児童数六千五百三十名に対し約一億四千四百万円を交付した。

◎議員 現在では半額助成であるから、全額助成を実現するためには、この約二倍の予算が必要になると考えるが、今後の見直しについて伺う。

◎指導部長 今後の方向性や取り組みについて、関係部署と協議を行い、引き続き取り組みたい。

◎議員 次年度も同事業を継続すると理解してよいか。

◎指導部長 次年度も継続してまいりたい。

◎議員 半額助成というだけでもすばらしい事業と考える。予算の確保が難しいが、ぜひ頑張っていたいただきたい。

その他の主な質問

- ・家庭ごみの門前収集の現状及び今後の取り組みについて
- ・ひとり親家庭への支援について
- ・ことりフェスへの後援依頼の拒否について



録画映像はこちらからご覧下さい。

防犯カメラの設置状況と今後の設置予定について



石川 慶 議員

◎議員 防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業において市内五十八カ所に防犯カメラを設置しているが、設置場所の決定手続について伺う。

◎市民経済部長 過去に事件・事故の発生した箇所や通学路など、自治会や市内小中学校の要望を確認し、警察と協議して選定している。

◎議員 設置場所について、地域ごとのバランスに疑問がある。大山区、長田区、中原区、野湾区は、小学校や通学路があっても未設置となっている。全国的にも小学生を取り巻く事件・事故が多発している中、やはり小学校の近辺や公園等については優先的に設置をすべきと考える。今後の設置予定はあるのか伺う。

◎市民経済部長 地域や住民からの設置、増設の要望もあることから、国に対し追加設置要請の動きもある。再整備事業が決まれば、取り組んでまいりたい。

◎議員 他市町村からも要望が上がっていると同ったが、本市が先頭になって取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・マイナンバーカードの普及促進と今後の利活用について
- ・自治会育成補助金加算制度について
- ・大山地区土地区画整理事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

公共施設のバリアフリー化の現状について



伊佐哲雄 議員

◎議員 公共施設のバリアフリー対策を伺う。

◎総務部長 市庁舎は昭和五十五年に建築され、バリアフリーの視点が薄い箇所があるが、これまで、駐車場から市庁舎への導線上にあった階段や段差をスロープ化し、庁舎出入り口の両開き扉を自動ドアへ変更する等の対策を行った。

◎議員 議場傍聴席に向かう階段には、片側のみに手すりが設置されているが、安全性向上の観点から両側に設置してはいかがか。

◎総務部長 早急に対応できるように調整したい。

◎議員 足腰の痛み等により和式トイレを使えない方のため、各施設のトイレを洋式化すべきと考えるが、改修計画があるか伺う。

◎総務部長 市庁舎耐震改修工事において、令和二年度までに市庁舎内のトイレを全て洋式化する計画である。

◎教育部長 今年度、市民会館のトイレは全て洋式化する計画である。

市立博物館は、令和二年度の予算編成で調整したい。

◎議員 他の施設でも対応を進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・特定検診受診の状況について
- ・特定健診の重要性に係る市民への周知について
- ・慢性化、合併症を未然に防ぐための取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

安心して子どもを産み育てられる環境づくりについて



屋良千枝美 議員

◎議員 県内十二市町村が産婦の健康診査を無料でやっているが、本市の実施状況を伺う。

◎健康推進部長 出産後に二回の健康診査費用を助成する産婦健康診査事業は、本市においては実施に至っておらず、今後検討したい。

◎議員 無料なら受診者はふえると考える。そこで、産前産後のケアに係る本市及び他市町村の取り組み状況を伺う。

◎健康推進部長 本市では、新生児訪問サービスにより希望があれば無料で助産師が訪問し、継続支援が必要な場合は保健師が支援を行っている。他市町村では、今年度から産後ケア事業として、対象と認められた方に一部自己負担により、委託する産婦人科や助産院による宿泊型、自宅訪問によるアウトリーチ型、病院等にて必要なサービスを受けるデイサービス型を実施している。

◎議員 那覇市では一割負担でケアが受けられる制度があり、本市においても他市町村の状況を把握し産後ケア制度を見直していただきたい。

その他の主な質問

- ・マーチングバンドや吹奏楽部活動の推進について
- ・米軍機の事故や騒音及び外来機飛来の状況から子ども達を守る対応のあり方を伺う



録画映像はこちらからご覧下さい。

経済建設常任委員会の所管事務調査について

同委員会は、令和二年一月十四日から一月十六日の間、県外において所管事務調査を実施した。

愛知県大府市では、ウエルネスバレー構想の取り組みについて、愛知県岡崎市では、ビジネスサポートセンターオカビズの取り組みについてそれぞれ調査を行った。

大府市においては、国立長寿医療研究センター等の健康・医療・福祉に関する施設が多数立地する地の利を活かしたまちづくりを目指し、平成二十年度にウエルネスバレー基本計画が策定され、関連機関の特色を活かした新産業の創出・育成及び新技術やサービス等の実証事業のサポート事業を行っていた。

岡崎市においては、市内外の中小企業や起業者の経営相談を行う公的産業支援施設としてビジネスサポートセンターオカビズを平成二十五年に開所し、現在では初年の倍以上の二千九百四十七件の相談を受け付けるまでになっており、リピート率も九割近くに上るなど、非常に好評を得ていた。また、当該事業を行うことによる企業業績の上昇は、市の歳入増にもつながっていると認識されていた。



大府市における視察の様子

福祉教育常任委員会の所管事務調査について

同委員会は、令和元年十一月十二日から十一月十四日の間、県外において所管事務調査を実施した。

岡山県総社市では、障がい者千五百人雇用事業とひきこもり支援の取り組みについて、岡山県岡山市では教育支援アドバイザー配置事業についてそれぞれ調査を行った。

総社市の障がい者千五百人雇用事業については、障がい者千人雇用推進条例を制定し、障がい者千人雇用センターを開設、ハローワークや他分野の政策と連携し、障害者雇用の推進を行っている。ひきこもり支援の取り組みについては、平成二十七年にひきこもりに対する支援の必要性から、ひきこもり支援等検討委員会を設置し、ひきこもりの実態把握を行った。その後ひきこもり支援センター「ワンタッチ」を社協に設置、また常設の居場所「ほっとタッチ」を開設し、社協の協力を得ながらひきこもりに対する支援を実施していた。

岡山市の教育支援アドバイザー配置事業については、生徒指導や特別支援教育経験者の教員OBや警察OBを教育支援アドバイザーとして配置していた。



総社市における視察の様子

12月定例会 主な議案審議経過

令和元年度宜野湾市一般会計補正予算
(第二号)

可決

予算の主な内容は、学校敷地保全対策事業、普天間小学校校舎増改築事業、子ども子育て施設型給付事業等により、二億五千四十一万七千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、個人市民税による歳入が増額した理由について質疑がなされ、これに対し、昨年度の課税状況調べと比較したところ、均等割額が二百七十三万七千円の増加、所得割額が一億千八百八十九万円の増加となっており、特に給与所得者の伸びが大きいことから人口の増加及び景気の動向によるものと推測しているとの答弁がなされた。

本件の採決に当たっては、宮城政司委員ほか一名から、債務負担行為補正のうち、市民広場の警備委託料千三百七十九万八千円を削除する修正案が提出され、討論に当たっては、千三百万円余の警備委託料をかけているが、平成三十年に駐車を断った件数は十一件であり、コストと効果のバランスを欠いているとの修正案への賛成討論に対し、当該広場は、保安維持のため警備員を配置することで米軍から利用を許されておられ、警備を行わない場合、広場が閉鎖される懸念がある。また、市はカメラの設置による警備について協議するなど改善に努めているとの修正案への反対討論がなされ、挙手採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決された。

宜野湾市下水道条例の一部を改正する
条例について

可決

改正の主な内容は、下水道事業運営の健全化を図ることを目的に下水道使用料を改定するものである。

委員会審査においては、下水道使用料改定による財政効果について質疑がなされ、これに対し、県の流域下水道維持管理負担金の改定後の負担増を差し引いても、約一億円の増収が見込まれ、それにより一般会計からの基準外繰り入れを抑制できるとの答弁がなされた。

また、一般会計からの基準外繰り入れについて上下水道料金等審議会においてどのような議論がなされたか質疑がなされ、それに対し、同審議会においては、仮に一般会計からの基準外繰り入れを行わないとすると、大幅な使用料の増が必要となることから、市民負担と市の財政状況を総合的に勘案すると、今回の改定に当たっては十五円程度の値上げとすることが妥当とする答申があったとの答弁がなされた。

そして、今回の下水道使用料の改定は、前定例会での国民健康保険税の増額改定に続いて市民負担の増となることから、基本的には受け入れがたいものであるが、公営企業会計となった今後の下水道事業を円滑に運営していくためには、消極的であるが賛成せざるを得ないとの委員からの意見があった。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

宜野湾市特別職の職員で常勤のものの
給与及び旅費に関する条例の一部を改
正する条例について

可決

議案の主な内容は、令和二年四月一日から令和三年三月三十一日までの間、市長、副市長、上下水道事業管理者及び教育長の給料月額をそれぞれ百分の十減額するものである。

委員会審査においては、特別職の給与を減額する理由及び経緯について質疑がなされ、これに対し、ことし四月に行財政改革・集中改革方針二〇一九を策定し、十月には市報に七項目の基本的な考え方を掲載した。国民健康保険税の増額改正や下水道使用料の料金改定により、市民に負担をかける部分もあることから、県内各市町村の事例を参考に四役が協議を行い、それぞれ同率一〇%の減額とすることに決定したとの説明がなされた。

本件の採決に当たっては、減額の効果以上に市民や職員に大きな影響を与えるほか、今後、職員給与の減額に波及する懸念もある。本会議で、当局より「減給で範を示す」との趣旨の答弁があったが、減給ではなく、行財政改革のさらなる推進で範を示すべきであるとの反対討論に対し、市民負担を考慮して減給を行うほか、次年度以降も行財政改革を継続しながら取り組むとの説明もなされており、市民に範を示すことは重要であるとの賛成討論がなされ、挙手採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決された。

第424回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧(全会一致)

種類	件名	議決結果	種類	件名	議決結果
議案	令和元年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議案	大謝名小学校屋内運動場・水泳プール増改築工事(建築)請負契約について	同意
	令和元年度宜野湾都市計画字地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	認定	平成30年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	令和元年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決		平成30年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	令和元年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決		平成30年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	令和元年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	意見書	居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書	原案可決
	令和元年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	陳情	設備設計・監理委託業務の宜野湾市内企業への優先発注について	採択
	令和元年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決		令和2年度建物管理業務委託の入札に関する要請	採択
	令和元年度宜野湾市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決		スクールゾーン内道路冠水の処理改善に関する陳情	採択
	宜野湾市の保育等の利用者負担に関する条例及び宜野湾市立幼稚園保育料等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		「生涯現役社会」を實踐するシルバー人材センターの決意と支援について	採択
	宜野湾市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決		「居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書採択」に関する陳情	採択
	宜野湾市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決		宜野湾市における妊産婦の産前・産後ケア制度の充実を求める陳情	採択
	宜野湾市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決			

(※) 上記以外の議案についてはホームページをご覧ください。

第424回宜野湾市議会定例会 議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧

議案	件名	議決年月日	議決結果	出席者数	表決総数		絆輝クラブ						絆クラブ		公明党		共生の会		結・市民ネットワーク			無党派									
					賛成	反対	伊佐文貴	平安座武志	濱元朝晴	宮城司	石川慶	宮城克	知名康司	呉屋等	平良眞一	上地安之	又吉亮	山城康弘	桃原朗	真喜志寛一	伊波一男	岸本一徳	柴田直樹	上里広幸	知念秀明	宮城政司	玉城健一郎	伊佐哲雄	桃原功	米須清正	屋良千枝美
議案第70号	令和元年度宜野湾市一般会計補正予算(第3号)	12月13日	可決	25	24	18	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	欠	×
議案第79号	宜野湾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	12月20日	可決	26	25	18	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第80号	宜野湾市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	12月20日	可決	26	25	18	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
認定第1号	平成30年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	12月20日	認定	26	25	18	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書第12号	国連各委員会の「沖縄県民は日本の先住民民族」とする勧告の撤回を求める意見書	12月20日	可決	26	19	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第5号	日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める請願	12月20日	採択	26	19	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ●議会議員定数26名 現員数26名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。)